

令和 5 年度内丸緑地管理業務報告書

第 1 事業の実施状況

(1) 管理の目標値の達成状況

管理の基本方針として

- (1) 利用者に満足していただける管理
(ゴミが落ちていないクリーンな公園等)
- (2) 組織の能力を発揮した管理
(盛岡城跡公園と一体として利用できる公園等)
- (3) 地域との連携を図った管理
(ボランティア活動との連携、地域のイベント開催への支援等)
- (4) 組織内および関係者との情報共有・コミュニケーションを図った管理
(毎月の企画会議の開催による情報共有等)
(企画会議開催日：4 月 19 日、5 月 10 日、6 月 19 日、7 月 18 日、8 月 30 日、
9 月 27 日、10 月 30 日、11 月 30 日、12 月 22 日、1 月 24 日
会議内容：巡回報告、行事・スケジュール、維持管理作業、予算管理等

この基本方針に基づき、プランター 33 基を設置して利用者の皆さんに癒しの空間を提供した。このプランターは、ボランティア組織・園芸クラブみどりが設置し、維持管理した。

ゴミのない清潔な公園とするため、ボランティア活動の協力もいただき、ほぼ毎日清掃を行った。利用者からは、きれいな公園と評価されている。

また、内丸緑地を活用したイベントについて、令和 5 年度は、コロナ感染拡大防止のため、開催されなかった。

県の方針により、令和元年 7 月 1 日（月）から内丸緑地内を禁煙にすることとし、緑地の入り口 6 か所に「禁煙」の立看板を設置した。

その後は、タバコのポイ捨ては、かなり少なくなった。

(2) 管理の実施状況

<p>管理状況全般</p>	<p>植栽管理については、樹木管理並びに生垣管理等計画的に行い、初期の目的を達成した。</p> <p>なお、清掃業務については、「清掃業務基準明細書」に記載の週3回の回数を超えて、ほぼ毎日、ゴミ拾い等清掃を実施した。</p> <p>また、盛岡市就労準備支援プログラムの方々に、清掃活動・除雪を行っていただいた。</p> <p>県の方針により、令和元年7月1日（月）から内丸緑地内を禁煙にすることとし、緑地の入り口に「禁煙」の立看板を設置した。</p> <p>「禁煙」立看板設置前と設置後を比較するに、設置後の方が吸い殻の「ポイ捨て」は減少している状況である。</p> <p>コロナ対策として、「緑地利用の際は、密にならないように利用願います」の標板を立て、注意を喚起した。</p>
<p>問題点・課題</p>	<p>ア 施設の老朽化について 県庁前緑地の裏側の石積が崩落している。</p> <p>イ 公会堂前緑地の冠水 中程度の降雨でも、公会堂前緑地が冠水する。 平成28年度舗装工事後は、大きな冠水はなかった。</p> <p>ウ 公会堂前緑地のユリノキについて 幹径に対し、樹高が高いことから、強風積雪等により枝折れ・倒木等の被害発生が懸念される。</p> <p>エ 緑地利用者のタバコのポイ捨てについて 「禁煙」立看板設置後、吸い殻の「ポイ捨て」は減少している状況であるが、皆無とは言えない状況である。</p>
<p>問題点・課題への対応</p>	<p>ア 施設の老朽化 石積の崩落箇所に関し、県に報告している。施設の所管等を整理したうえで、施設所管部署の対応が求められる。</p>

	<p>イ 公会堂前緑地の冠水</p> <p>県（盛岡地方振興局土木部）は、令和４年１１月、公会堂側緑地の排水促進のため、排水ボックス設置工事を発注し、現地は、１２月末に完成した。</p> <p>その後、水たまりの状況はある程度緩和されたと思われる。</p> <p>ウ 公会堂前緑地のユリノキについて</p> <p>県（盛岡地方振興局土木部）は、令和４年１１月、公会堂側緑地のユリノキ ６本の剪定・１本の伐採を発注し、現地作業は完了した。その後は、枯枝落下の危険は大幅に解消された。</p> <p>エ 緑地利用者のタバコのポイ捨てについて</p> <p>巡回時等に、利用者へ注意を喚起しマナーの改善につなげる。</p>
--	--

（３）職員の配置状況

添付省略

（４）委託の実施状況

業務名	業務内容	受託者名	支払額
植栽管理	高木・低木の剪定等	（株）上の島	600,000 円